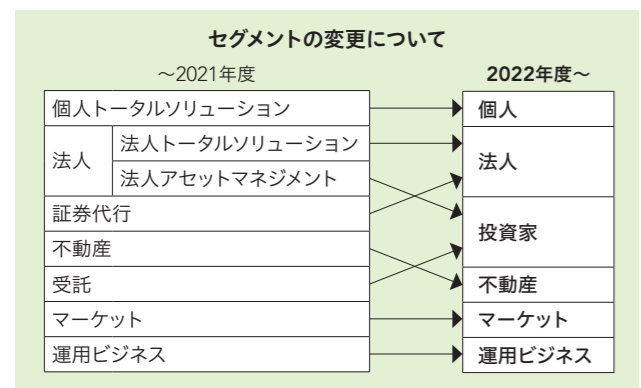
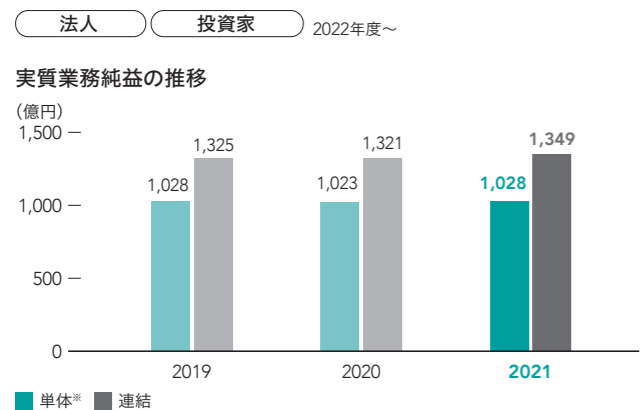


※1 各セグメントの実質業務純益合計に加え、報告セグメントに区分されない経営管理本部のコストなどの金額を含む
 ※2 法人トータルソリューションおよび法人アセットマネジメント



法人

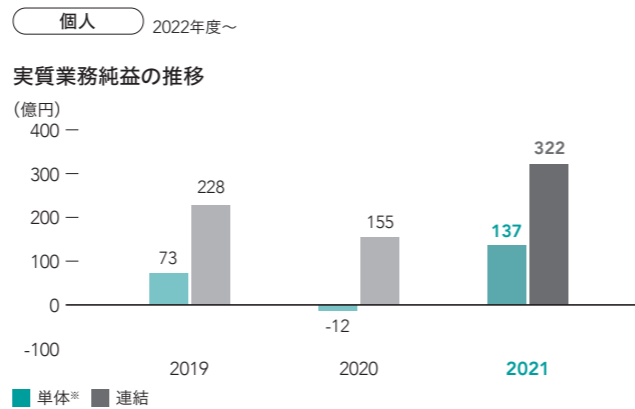


前年度寄与したコロナ関連の資金ニーズに対するコミットメントライン・シンジケートローン組成による相対収益が剥落する一方、組合出資関連の損益が増加した結果、実質業務純益は、単体は前年度比4億円増益の1,028億円、連結は同28億円増益の1,349億円となりました。

主要子会社・関連会社

- 三井住友信託銀行
- 三井住友トラスト・ローン&ファイナンス
- 三井住友トラスト・パナソニックファイナンス
- 泰国三井住友信託銀行
- 紫金信託

個人トータルソリューション

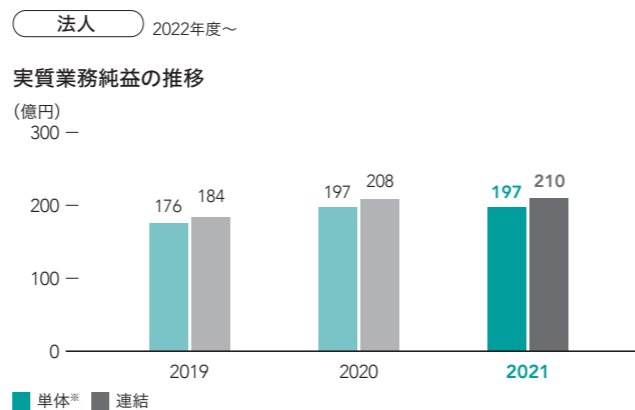


住宅ローン関連収益が堅調に推移するとともに、投資運用コンサルティング関連において、投信・保険販売手数料、販社管理手数料ともに増加した結果、単体*では前年度比149億円増益の137億円、連結では同166億円増益の322億円となりました。

主要子会社・関連会社

- 三井住友信託銀行
- 三井住友トラストクラブ
- 三井住友トラスト・ウェルスパートナーズ
- 三井住友トラスト・ライフパートナーズ
- UBS SuMi TRUST ウェルス・マネジメント

証券代行

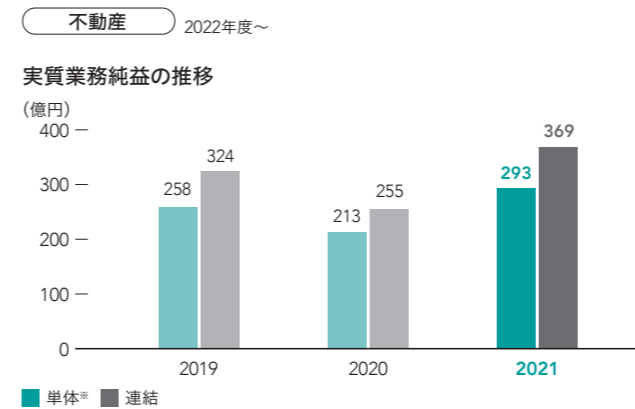


市況性受入手数料が減少した一方、コーポレートガバナンス・コード改定、東証市場再編を背景とした各種コンサルティング収益が堅調であった結果、実質業務純益は単体*、連結ともに概ね前年度並みに各々197億円、210億円となりました。

主要子会社・関連会社

- 三井住友信託銀行
- 東京証券代行
- 日本証券代行
- 三井住友トラストTAソリューション
- 日本株主データサービス

不動産

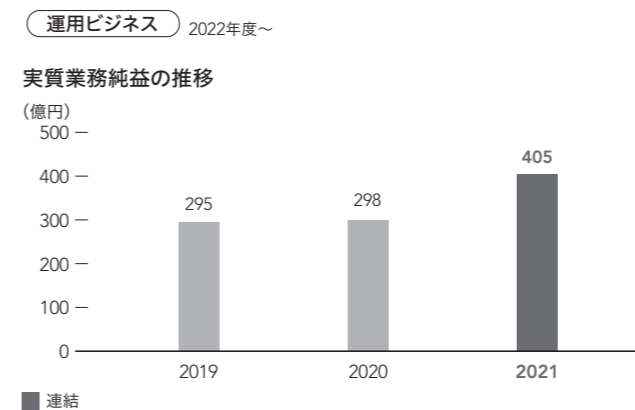


積み上げた案件の着実な成約により法人、個人関連不動産仲介のいずれも好調に推移し、不動産仲介等手数料は統合来最高益を更新しました。その結果、実質業務純益は、単体*では前年度比79億円増益の293億円、連結では同113億円増益の369億円となりました。

主要子会社・関連会社

- 三井住友信託銀行
- 三井住友トラスト不動産
- 三井住友トラスト基礎研究所

運用ビジネス

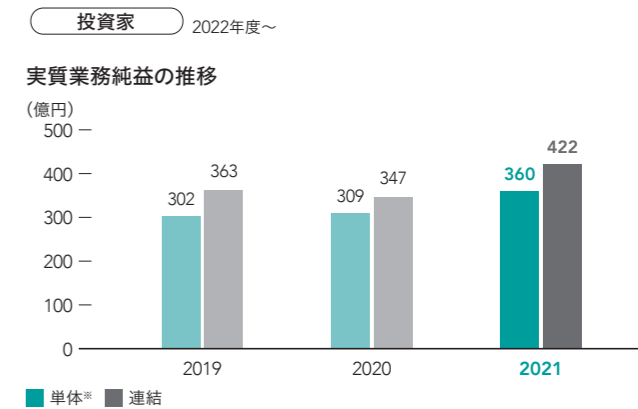


時価の回復および資金流入により、運用子会社である三井住友トラスト・アセットマネジメント、日興アセットマネジメントの資金運用残高が増加した結果、実質業務純益は前年度比107億円増加の405億円となりました。

主要子会社・関連会社

- 三井住友トラスト・アセットマネジメント
- 日興アセットマネジメント
- スカイオーシャン・アセットマネジメント
- JP投信

受託

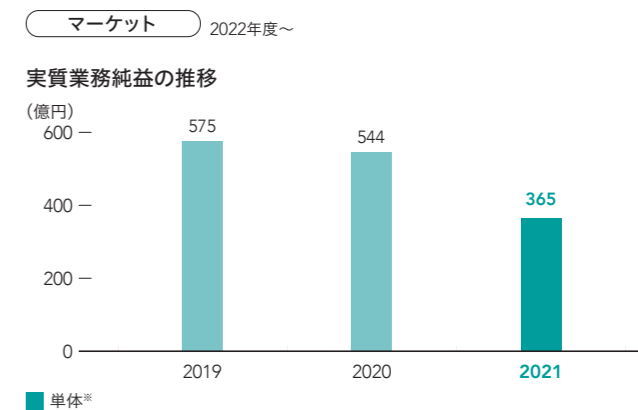


資産管理、資産運用ともに堅調に推移しました。加えて、海外現地法人でのカスタディ業務も好調であった結果、単体*では前年度比51億円増益の360億円、連結では同75億円増加の422億円となりました。

主要子会社・関連会社

- 三井住友信託銀行
- 日本カストディ銀行
- 米国三井住友信託銀行
- 三井住友トラスト・アイルランド
- 日本ベンション・オペレーション・サービス

マーケット



顧客サービス関連収益は堅調に推移した一方、下期において投資業務が不芳であったことから、実質業務純益は前年度比178億円減益の365億円となりました。

主要子会社・関連会社

- 三井住友信託銀行

※三井住友信託銀行(単体)